

受け付け業務をデジタル化

ソフトウェア開発のWEB-WING（ウェブウイング、本社大垣市今宿6の52の16・ソフトピアジャパンドリームコア内、羽田敏也社長、電話0584・84・7739）は、イベントや展示会などの受け付け業務を効率化する非接触システム「Spot-Recorder（スポットレコーダー）」の拡販に力を入れている。会場入り口に設置したQRコードを来場者が読み込むだけで受け付けが完了。来場者情報もCSVファイルから簡単に集計できる。各種イベント運営のDX（デジタルトランスフォーメーション）ツールとして主催者に導入を提案する。（西濃・春田昭継）

ウェブウイング



羽田敏也社長

同システムは新型コロナウイルスの感染対策と来場者情報のデジタル化を図るために開発した。受け付けは名刺の

非接触システムを拡販

イベント運営のDX提案

受け取りや用紙への記名、登録が完了する。QRコードは管理画面から作成で、これをプリントして複数所に設置すれば行列を解消することができる。人手に頼っていた業務を効率化でき、「千人規模のイベントでも3、4人の受け付けスタッフで対応できる」（羽田社長）という。



QRコードを読み込むだけで受け付けが完了する

従来システム



Spot-Recorder



「Spot-Recorder」の概念図

さらに展示会などではブースやセミナー会場、カタログ請求などの箇所にQRコードを置くことで、来場者の会場内での履歴が分かり、このデータを営業に活用することができる。来場者のスマートフォンにバーナーを表示する機能もあり、セミナー受け付けやアンケートなどに利用できる。

羽田社長は「イベント以外にも『スマートチェックイン』システムとして、さまざまなシーンで活用できる」とアピールしている。同社は2019年設立で、当初からソフトピアジャパンドリームコアに居